

令和2年第3回臨時会

歌志内市議会会議録

第1日目（令和2年11月9日）

○議長（川野敏夫君） おはようございます。

開会に先立ちまして、柴田市長より御挨拶の申し出がございます。お受けしたいと思いません。

柴田市長、御登壇願います。

○市長（柴田一孔君） ー登壇ー

おはようございます。御挨拶申し上げます。

私、このたびの市長選挙におきまして、初当選をさせていただき、市政を担うことになりました。「住みたいまち 次世代に誇れるまち」の実現に向けて、職員とともに全身全霊を傾注し、努力してまいりたいと考えております。市議会の皆様におかれましては、今後ともよろしく御指導・御鞭撻のほど、お願い申し上げます。

簡単ではございますが、御挨拶とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○議長（川野敏夫君） ありがとうございます。

（午前9時59分 開会）

開会・開議宣告

○議長（川野敏夫君） ただいまから、令和2年歌志内市議会第3回臨時会を開会いたします。

ただいま出席している議員は8名であります。定足数を満たしておりますので、これより本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

○議長（川野敏夫君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第84条の規定により、会議録署名議員に1番能登直樹さん、7番女鹿聡さんを指名いたします。

会期の決定

○議長（川野敏夫君） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今臨時会の会期を本日1日間としたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川野敏夫君） 御異議なしと認めます。

会期は本日 1 日間と決定いたしました。

諸 般 報 告

○議長（川野敏夫君） 日程第 3 諸般報告であります。

事務局長から報告をいたします。

中嶋議会事務局長。

○議会事務局長（中嶋孝君） 報告いたします。

この臨時会に付議されます議案は、市長より送付を受けた議案 2 件であります。

次に、議長の報告でございますが、令和 2 年第 3 回定例会以降、昨日までの議会動向につきましては、本日、別紙配付しております諸般報告のとおりでありますので、御了承願います。

また、本会議に説明のため出席する者、本会議の事務に従事する者等につきましては、別記記載のとおりであります。

本日の議事日程については、別紙配付してあります議事日程表のとおりであります。

次に、議員の出欠席の状況であります。本日は全員の出席であります。

以上で、報告を終わります。

○議長（川野敏夫君） 特段の発言はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川野敏夫君） ないようでありますので、諸般報告を終わります。

議 案 第 3 8 号

○議長（川野敏夫君） 日程第 4 議案第 3 8 号副市長の選任についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

柴田市長。

○市長（柴田一孔君） ー登壇ー

議案第 3 8 号副市長の選任について、御提案申し上げます。

下記の者を副市長に選任したいので、地方自治法第 1 6 2 条の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

記。

住所、歌志内市字文珠 1 5 8 番地 9 7。

氏名、平間靖人。

生年月日、昭和 3 6 年 1 0 月 2 日。

提案理由は、副市長として、新たに平間靖人氏を選任しようとするものでございます。

任期は 4 年でございます。

次ページをお開き願います。

平間靖人氏の略歴でございます。

本籍地、歌志内市字神威 2 5 0 番地 1。

現住所、歌志内市字文珠 1 5 8 番地 9 7。

学歴、昭和 5 9 年 3 月、北海学園大学経済学部経済学科卒業。

職歴、昭和 5 9 年 4 月、歌志内市に奉職。

平成 2 2 年 4 月、総務課主幹兼選挙管理委員会事務局次長。

平成25年4月、産業課主幹。

平成26年4月、産業課長。

平成31年4月、市民課長。

令和2年4月から、保健福祉課長兼地域包括支援センター所長として現在に至っております。

以上でございますので、御同意賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（川野敏夫君） これより、質疑に入ります。

質疑ありませんか。

女鹿聡さん。

○7番（女鹿聡君） ちょっと二つ聞いておきたいと思います。

端的に、今回の選任は、どういう観点から選ばれたのか聞いておきたいと思います。

二つ目でございます。副市長という大事なポジションなのですが、市長自身の行動、あと各課の課長や、当然職員の方々の意見など、集中する大事なポジションだと思うのです。やはり、そんなことを踏まえた上で、職員の皆さんが仕事のしやすい環境をつくるというのは大事なことであって、それが市民サービスに直接直結することだと思うのです。そういうことを考えて、副市長の立場というのをどういうふうに柴田市長は考えられているのか、ちょっと聞いておきたいと思います。

○議長（川野敏夫君） 柴田市長。

○市長（柴田一孔君） まず、1点目のどういう観点からということですが、今までの経歴等も含めて、能力、経験等申し分ないという形で考えております。選出しました。

また、職場の環境等に関わる問題でございますが、今までの仕事のいろいろな全面的な形で見てきたわけでございますけれども、部下に対する思い等も含めて、職場の風通しのいいといいますか、そういう形での配慮も十分なされている職員とっておりますので、そういう観点で選ばせていただきました。

以上でございます。

○議長（川野敏夫君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川野敏夫君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川野敏夫君） 討論なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第38号について採決をいたします。

ただいまの議案については、原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川野敏夫君） 御異議なしと認めます。

したがって、議案第38号は、これに同意することに決定いたしました。

ここで暫時休憩をいたします。

午前10時07分 休憩

○議長（川野敏夫君） ここで、ただいま副市長に選任同意されました平間保健福祉課長より御挨拶を受けたいと思います。

平間課長、御登壇願います。

○保健福祉課長（平間靖人君）　－登壇－

本臨時会におきまして、私の副市長選任に御同意をいただき、私にとりまして身に余る光栄であり、心より感謝申し上げます。同時に、現在、歌志内が置かれている非常に厳しい状況を考えたとき、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

もとより、浅学非才の私でございます。今後も、議員の皆様の御指導を頂きながら、また、思いやりの気持ちを持ち、職員の皆様と心をつなげて、柴田市長が目指す「誰もが住みたいまち　次世代に誇れるまち」の実現に向け、微力ではありますが、精いっぱい努力する所存でございます。

また、道内におきまして、再度の新型コロナウイルス感染拡大が続いておりますが、この対策につきましても万全を期してまいりたいと存じます。

どうか、議員の皆様におかれましては、より一層の御指導・御鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。簡単ではございますが御挨拶といたします。

よろしく願いいたします。

○議長（川野敏夫君）　ありがとうございました。

以上で、副市長選任同意の御挨拶を終わります。

午前10時10分　再開

○議長（川野敏夫君）　休憩を解いて、会議を再開いたします。

議案第39号

○議長（川野敏夫君）　日程第5　議案第39号教育委員会委員の任命についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

柴田市長。

○市長（柴田一孔君）　－登壇－

議案第39号教育委員会委員の任命について、御提案申し上げます。

下記の者を教育委員会の委員に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

記。

住所、歌志内市字本町65番地。

氏名、扇丈展。

生年月日、昭和27年1月31日。

提案理由は、教育委員会委員、扇丈展氏が令和2年11月9日をもって任期満了となるため、再任しようとするものでございます。

任期は4年でございます。

次ページをお開き願います。

扇丈展氏の略歴でございますが、再任でございますので、説明は省略させていただきます。

以上でございますので、御同意賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（川野敏夫君）　これより、質疑に入ります。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川野敏夫君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川野敏夫君） 討論なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第39号について、採決をいたします。

ただいまの議案については、原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川野敏夫君） 御異議なしと認めます。

したがって、議案第39号は、これに同意することに決定いたしました。

ここで暫時休憩をいたします。

午前10時12分 休憩

○議長（川野敏夫君） ここで、ただいま教育委員会委員の再任に任命同意されました扇教育委員より御挨拶を受けたいと思います。

扇教育委員、御登壇願います。

○教育委員会委員（扇丈展君） 一登壇一

貴重なお時間を頂きます。大変恐縮ではございますが、先ほど本会議におきまして、私の教育委員選任について御同意を賜り、心よりお礼申し上げますとともに、その重責を感じ、身の引き締まる思いでございます。

さて、今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、全国の学校が臨時休業を余儀なくされ、いまだ収束の見えない感染症と向き合いながら、学習の遅れを解消する取組や新しい生活様式の実践など、感染症対策と学びの保障の両立、重要課題となっております。このような中、本市は、小さな町、少ない人数だからできるきめ細やかな教育支援が必要であると考えられます。

また、来年4月には、市立歌志内学園の開校を控えておりますが、義務教育学校の開設メリットであります中1ギャップを抑制し、いじめや不登校のない安心して学べる学習環境、その実現に向け、教職員の努力はもとより、各御家庭、地域の方々の御支援が必要不可欠であると思っております。

このたびの再任に当たりまして、子供たちの健やかな成長のため、教育推進のため、微力ではございますが、引き続き皆様の御指導・御支援を賜りながら、職責を全うしていく所存でございますので、今後ともよろしくお願い申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

○議長（川野敏夫君） ありがとうございました。

以上で、教育委員会委員任命同意の御挨拶を終わります。

午前10時17分 再開

○議長（川野敏夫君） 休憩を解いて、会議を再開いたします。

閉 会 宣 告

○議長（川野敏夫君） 以上で、本日の日程は全部終わりました。

これをもちまして、令和2年歌志内市議会第3回臨時会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

（午前10時17分 閉会）

上記会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、
ここに署名する。

歌志内市議会議長 川 野 敏 夫

署名議員 能 登 直 樹

署名議員 女 鹿 聡